

# 水稻用初期除草剤

## 草笛<sup>®</sup> ジャンボ<sup>®</sup>

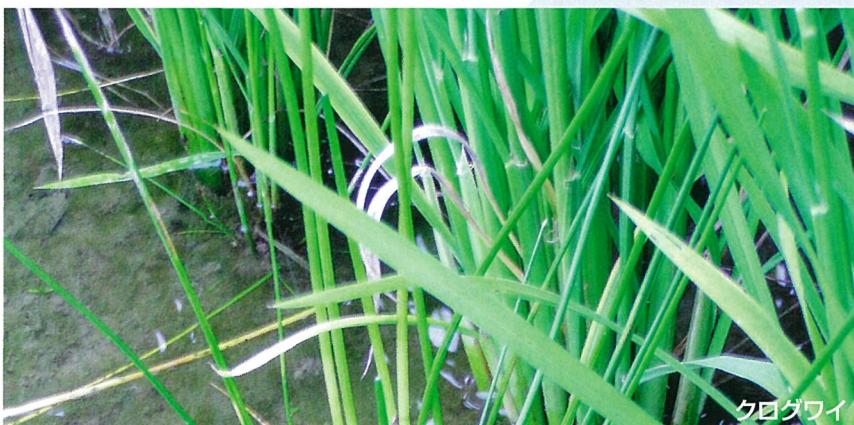
代かき後から使用できる初期除草剤です。

錠剤  
だから  
投げやすい



風の中でも投げ込みやすい  
錠剤だからよく飛びます

50g/個のジャンボ剤(錠剤)を  
畦畔から投げ入れると  
水中に沈んでから拡散します。



クログワイに有効!



(直径5cm/50g)



SU抵抗性  
ホタルイ・アゼナに、  
高い除草効果を  
示します。

ホタルイ



アメリカアゼナ



コナギ



ミズガヤツリ



ペラオモダカ

●移植前から使用できる

水田の植代後から、また移植直後から散布できます。

特長

- SU抵抗性雑草防除に最適
- クログワイに有効

問題のホタルイ、アゼナ類、広葉類に高い効果を示します。  
難防除のクログワイに効果があります。

## ■上手な使い方

### ●使用量

草笛ジャンボを10アール当たり10個水田に投げ入れます。(10アール ➔ 10個)



### ●使用時期

植代後

-7

移植直後

ノビエ1葉期まで\*

一発剤等

### 使 用 時 期

### 使 用 時 期

\*但し、移植後30日まで

10アール当たり5個施用の場合はノビエ発生始期まで

有効成分及び含有率:  
クミルロン 15%  
ペントキサゾン 4.5%

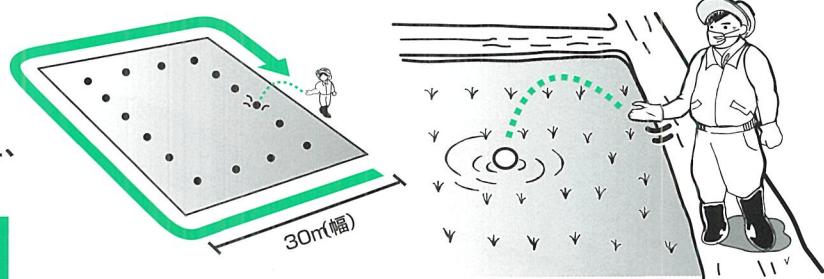
- 植代後から移植前7日、又は移植直後からノビエの1葉期までに散布してください。
- 体系処理によって的確で長い効果が期待できます。必要に応じて、一発剤・中期剤と体系で処理してください。

### ●使用方法(散布例)

※幅30m規模の水田では、畦畔からの散布が可能です。

※幅が40mを超える水田では、畦畔散布に加え、田内散布を行なって下さい。

※処理地点に白く残ることがありますが効果薬害に問題はありません。



● 畦畔を歩きながら、7~10m間隔で投げ入れて下さい。

### 草笛ジャンボの適用雑草と使用方法

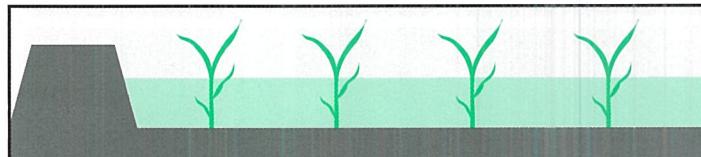
作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当たり 使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ、 ミズガヤツリ	植代後～移植前7日 又は 移植直後～ノビエ発生始期 但し、移植後30日まで	5個 (250g)	1回	水田に 投げ入れる
	水田一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ、 ミズガヤツリ ヘラオモダカ クログワイ コウキヤガラ	植代後～移植前7日 又は 移植直後～ノビエ1葉期 但し、移植後30日まで	10個 (500g)		
	水田一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ、 ミズガヤツリ ヘラオモダカ	植代後～移植前7日 又は 移植直後～ノビエ1葉期 但し、移植後30日まで	20個 (1kg)		

■クミルロンを含む農薬の総使用回数: 2回以内

■ペントキサゾンを含む農薬の総使用回数: 2回以内

## ■散布時の水管理

●散布時は、水深5~6cmにして下さい。



●田面が露出したり、浅水にしないで下さい。



※本剤の散布に当たっては、水の出入りを止めて5~6cmの湛水状態で投入して下さい。

※田面が露出していない状態で投入して下さい。※処理後3~4日間は通常の湛水状態(水深3~5cm程度)を保ち、散布後7日間は落水しないで下さい。

### ⚠ 安全使用上の注意

- \* 敷設の際は手袋などを着用すること。  
\* かぶれやすい体質の人は取扱いに注意すること。
- \* 濡れた手で扱わないこと。  
\* 開封後はすみやかに使いきること。

- 使用前にはラベルをよく読んで下さい。
- ラベルの記載以外には使用しないで下さい。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。

草笛ジャンボ取扱い会社



科研製薬株式会社

東京都文京区本駒込2-28-8  
<http://www.kaken.co.jp>